



No. **57**

発行者 沼津市商工会
 会長 大村保二
 〈本所・原支所〉沼津市原 1200番地の1
 TEL (055) 966-1331 FAX (055) 967-4925
 〈戸田支所〉沼津市戸田1028番地の5
 TEL (0558) 94-2224 FAX (0558) 94-4029
 編集 沼津市商工会広報委員会



11月4日 第36回 東京大学伊豆戸田マラソン大会

地元沼津茶を世界に発信



静岡県農林事務所
 所長 石戸 安伸

レース前夜のレセプションパーティでは、商工会の「Japanese Green Tea Fujisan」(沼津愛鷹茶の海外向け新ブランド名)を披露し、県知事のプレゼントとして、外国のマスメディアの方々にティーバッグをお配りしたところ、大好評でした。

十月十三日、十四日、富士スピードウェイにおいてFUIA世界耐久選手権第七戦「富士六時間耐久レース」が開催されました。国内外からメディア五〇〇名(うち海外約二五〇名)が来静するというところで、この場を借り「ふじのくに」静岡のPRを行いました。PRのテーマは「富士山とお茶」でした。というのも、明治時代に使われた「山は富士、お茶は静岡、日本一」というキャッチフレーズを、今年から本県のイメージ戦略にも使おうということなのです。これは当初計画になく、急な話で最初は戸惑いましたが、沼津市商工会の強力な協力を得て成功裏に行うことができました。

またレース開催中にはメディアアラウンドで呈茶サービスも行いましたが、こちらも大変好評でした。英文パンフレットを作成するなど、商工会は世界に発信できる体制が整えられていましたので、このような海外の方へのPRには大変心強いものがありました。世界のメディアに地元のお茶を発信できたことの意義は大きいと思います。

日本のお茶は世界にも通用する誇れる商品だと思いますが、本県の輸出戦略はまだまだ発展途上です。いち早く取り組まれた沼津市商工会のご努力に敬意を表しますとともに、今後も一層の活躍を期待しています。

ふるさと産業祭レポート

十月二十八日、原地区センターにて第四回ふるさと産業祭が開催されました。この産業祭は、原・浮島地区及び戸田地区の商工業や農産物を広く知って頂くために毎年行われています。物産品の展示即売をはじめ、チビっこも楽しめるイベントを実施するなど、沼津西部地区を代表するお祭りの一つに育ってきています。



来場者で賑う産業祭

企業紹介の展示や模擬店が並び、特に今年は地元の子どもが楽しめるよう趣向を凝らしました。商工会青年部ブースでは射的。建設部ブースでは角材

のノコギリ早切り競争や重機に触れるコーナーに人気が集まりました。初の試みであった県の地震体験コーナーでは、起震車の前に長蛇の列ができました。

また、特産品として人気の高い「へだトロはんぺん」や、生茶葉を使用した「茶むすび」も地元グルメとして定着しつつあります。

まだ回の浅いお祭りですが、これをきっかけに原・浮島地区と戸田地区の活力をアピールし、地域の皆様と共にふるさとを盛り上げて行けたらと思っています。



起震車による地震体験コーナー

観光サービズ部会視察研修会



森町商工会にて研修会

二年後に新東名遠州森町PAにスマートインターチェンジを設置する周智郡森町へ視察研修に行ってきました。森町役場の建設課、産業課、商工会の三者から

スマートインターチェンジ設置への詳細な説明を伺いました。町の盛衰をかけ、強力な行政主導により町内にPAとスマートICができることになったと伺いました。

新東名開通後、町内の観光客は三割増しと



アクティイ森をバックに記念撮影

なり、スマートインターチェンジへの期待がかなり高まっているようです。現在の取り組みの中で好評なのが、イラストの地図や観光地を周ってのスタンプラリーです。地図には電話番号もありナビにも対応してました。私の感想として、森町は原よりかなり田舎で人が少なく、メイン通りでも昼時に二、三人居るくらいの町なのによく予算を取れたなうって感じですよ。帰りのバスでは大村会長の貴重な体験話で盛り上がり、無事に商工会に着きました。(観光サービズ部会幹事 菅野清二)



静岡銀行 原町支店

SHIZUOKA BANK

〒410-0312 沼津市原195番地の8 TEL(055)966-1010 FAX(055)966-8309



沼津信用金庫 原支店

沼津市原町中3-13-23 TEL(055)967-6567 ホームページ・アドレス http://www.numashin.co.jp/



ローンの御相談はさんしんへ 三島信用金庫 原町支店

〒410-0312 沼津市原195番地の6 TEL(055)966-1511



あん しん for you みなさまの暮らしに、安心と信頼をお届けします。

JAなんすん 原支店

〒410-0312 沼津市原349-3 TEL(055)966-0600 FAX(055)966-0722



富士と古墳と駿河湾

戸田支所だより

戸田名所・史跡案内

井田特集

「富士と古墳と駿河湾」

NHK・BSの特別番組「二十一世紀に残したい日本の自然一〇〇景」で、井田の景色は全国三十九万枚の応募写真の中から選ばれ、番組のラストシーンを飾りました。

この日本の絶景(※)を何としても守り抜きたいとの思いから、住民(高齢化が進

み人口わずか八十名)が一丸となり、昨年六月に景観整備と、村の活性化を旨とし「村おこし委員会」を発足させました。

むらおこし計画

NHKの折り紙つき自然景観は、単に沼津の宝に止まらず、静岡の宝であり、日本の宝と言えましょう。まず、周辺一帯の環境整備の必要を感じ、県行政の支援を受け、展望台「煌きの丘」と「古墳」を中心とした区域に、四季に咲く花木を植えるなどの整備計画を策定し、本年六月改修工事を開始しました。

秀峰富士

駿河湾越しの富士の全貌をさえぎるものは一切無く、背後に南アルプス連峰を従えた雄大な景観は、太古から変わることのない超大型の大自然パノラマです!

松江古墳群

一四〇〇年前の古墳時代の人達のロマン『駿河湾越しに霊峰富士を眺めて眠りたい!』という夢の史跡です。

海抜七十mの高台に、西伊豆最大規模を誇る、二十三基

の古墳群は、横穴式石室円墳でほぼ完全な形で保存されています。(随時見学可)

井田の海

井田海岸の透明度は全国有数で、日本素潜り選手権も開催されました。お魚と一緒に泳げる小さな浜は、知られざるプライベートビーチです。海水浴、磯遊び、それに：

ダイビング

井田の海は、生物が豊富で浅場から様々な魚の群れを見ることができ、秋・冬にかけては黒潮に乗って南の海から流れ着いた、季節回遊魚というカラフルな魚達も多く見られます。

また、年間を通じ透明度は



夕カベの群れ

安定しており、その青さは井田ブルーとも称されています。ぜひ井田の水中世界も覗いてみて下さい。

《アクセス》

井田は県道十七号線を沼津方面から南下すると、大瀬崎と戸田の中間にある、ミカンと民宿の村です。

透き通る秋空に冠雪富士が輝く晩秋から新春にかけての

ミカン狩りや、古墳周りの小径の散策がお勧めコースです。ご友人やご家族と、十軒程ある民宿で忘年会(みかん狩り込み一泊一万円バックコース有り)や新年会などで新鮮な磯料理などお楽しみ下さい。

「井田むらおこし委員会」

〇九〇一六三六五―三九七二



晩秋のミカン狩り

※「井田ライブカメラ」で検索すると、井田の絶景を見ることができます。

西伊豆/へだがんせん
海のはる いさば
■夕日海岸物語■
〒410-3402
沼津市戸田美浜海岸3878-20
TEL 0558-94-3048(代)
URL <http://www.isaba.co.jp>

食中毒予防の決め手はあなたの手
沼津食品衛生協会 戸田支部
支部長 真野雄二
事務局 沼津市商工会 戸田支所
0558-94-2224
企業の繁栄と社会貢献
沼津法人会 戸田支部
支部長 中島寿之

— 創業明治参年 味わいの宿 —
ときわや
高足ガニとエビカニづくしの磯料理
TEL 0558-94-3333
フリーダイヤルTEL 0120-04-1260
ホームページ <http://tokiwaya.info>

戸田さんさんまつりレポート



大賑わいの出店

十一月四日、朝から快晴の中、第八回戸田さんさんまつりが戸田御浜岬公園で開かれました。今回は第三十六回東京大学伊豆戸田マラソンと同時間催という事で、東京大学関係者、沼津市民、地元の方々、近隣市町村からの行楽客などで、かつてない賑わいをみせました。御浜岬公園には、近隣地域のB級グルメの店や地元B級グルメの「へだト口はんぺん」の店など三十団体の店が出店し、いつまでも長い行列ができていました。さらに戸田の希少な地場産品である橘の普及を

目指す橘プロジェクトメンバーによる橘ジャムの試食及び果実の無料配布も行われ、多くの人達がいっぱい賑わっていました。また恒例の法人会税金クイズや伊豆カイザーショーなどのイベントもあり、多くの親子連れで盛り上がりました。東京大学伊豆マラソンの表彰式には沼津市長も出席し、また閉会式後の餅投げまで多くの人達が参加し、最後まで盛り上がりっぱなしでした。今回は東京大学伊豆マラソンと同時に開催ということで、沼津市役所、地元企業や団体の多くのボランティアの人達の協力のもとで最後まで事故もなく無事終了することができました。これからも、このイベントを契機に行政、地元企業、東京大学とより深い連携を築くことができればと思います。



子どもに人気、伊豆カイザーショー

新会員ご紹介

事業所名(支所・支部名)

代表者名・業種

すぎやま(原・浮島)

杉山康二(飲食業)

Neio(原・東部)

幸重大知(美容院)

麵屋 ほん田(原・原北)

堀田成郎(飲食業)

ほこりらつくす整体(原・原北)

吉澤公亮(整体)

AINO(原・愛鷹)

庄司辰雅(自動車整備販売)

AZ経法会高橋茂

行政書士事務所(原・愛鷹)

高橋茂(行政書士)

デジテック(原・原北)

島田襄八

電子機器設計製造

工藤鉄工所(原・東部)

工藤晴稔

建築金物加工取付

茶夢里栄工房(益・鈴木園)

(原・愛鷹)

鈴木敏久(茶生産・販売)

小林内装(原・原北)

小林伸吾(内装業)

新春講演会と会員交流会のご案内

厳しい経済環境が続く中、会員同士の絆を深め、講演や交流が新たな活動・事業展開につながるよう、恒例の新春講演会と会員交流会を開催します。

日時：平成25年1月18日(金)

【新春講演会】16:00~17:20

会場：原地区センター2階

演題：大丈夫か、原と戸田の地震・津波対策
~その時、あなたは

事業を継続できますか~

講師：富士常葉大学准教授 阿部郁男氏

【会員交流会】17:30~19:00

会場：沼津市商工会本所2階

会費：2,000円(講演会のみは会費不要)

12月の行事予定

12月21日 第4回理事会
12月28日 事務局仕事納め

原支所

12月 5日 東駿河湾環状道路勉強会
12月16日 帯笑園記念講演会

戸田支所

12月 5日 青年部年末懇親会

受賞おめでとうございます

本会の会員さんが下記の賞を受賞されました。

掛橋 弘氏(原町印刷(株))

平成24年度「納税表彰 国税庁長官賞」

後藤 暢弘氏(テラー後藤)

平成24年度「現代の名工」

NPO戸田塩の会

第10回「オーライ!ニッポン大賞」

山口 純一氏(富士城)

平成24年度「静岡県知事表彰(災害防除功労)」



沼津法人会 原支部

めざまし企業 企業の繁栄
と社会への貢献